

社会貢献活動

当金庫はさまざまな活動に継続して取り組み、役職員が積極的に参加することで、地域の皆さまと強い絆を育み、豊かな地域社会づくりに貢献しています。さらに、国際連合が提唱する「SDGs(持続可能な開発目標)」達成への取り組みを通じ、地域の課題解決と持続可能な社会の実現に努めています。

大阪ユニセフ協会への協力



大阪ユニセフ協会主催のウォーキング、バザー、コンサートなどのチャリティイベントや啓発活動に協賛・参加するなど、社会貢献の一環として、同協会の活動やその周知に積極的に協力しています。

4月に開催された「第16回ユニセフ・チャリティウォーク」に16回連続で協賛するとともに、約280名の役職員や家族が参加しました。



大阪ハートフル定期積金で障がい者雇用促進基金へ寄付



当金庫は平成28年度から毎年、掛金総額の0.025%相当額を大阪府の「大阪ハートフル基金(障害者雇用促進基金)」に当金庫が寄付金を拠出して寄付する「シティ信金ハートフル定期積金」を取り扱っています。

令和5年度分として、8月、503,721円を同基金へ寄付、大阪府から感謝状を拝受しました。

8年間の寄付金総額

4,206,795円



「信用金庫の日」に清掃活動や献血協力活動を実施



当金庫では、日頃のご愛顧に感謝を込め、「信用金庫の日」に奉仕活動として店舗周辺の清掃などの地域貢献活動を行っています。

今年は、6月14日に本部と各営業店周辺で清掃活動を行いました。

また、府内の各信用金庫と合同で献血協力活動を行い、当金庫職員は京橋駅前広場で献血への協力を呼びかけました。



金融教育の機会提供への取り組み



当金庫では、大学の金融教育に協力するために、職員を講師として派遣し、基本的な金融の仕組みのほか、企業の課題解決事例などを講義しています。

このほかにも、地域の中学校へのお出前授業や職業体験学習の受け入れを行うほか、学生向けの商業体験イベントの開催への協力など、金融教育活動を通じた地域貢献に取り組んでいます。



「大阪クラシック2024」に協賛・協力



当金庫が平成22年から協賛・協力している「大阪クラシック」に、今年も協賛・協力し、本店2階ホールを公演会場として無償提供しました。

公演当日は500名を超える観客が訪れ、クラシックの流麗な演奏と出演者による解説を堪能しました。また、世界的指揮者の大植英次氏が応援に駆け付け、会場は大いに盛り上がりました。



「天神祭」に協賛・協力 ゆかたやハッピー姿で盛り上げ



当金庫は、千年の歴史を有し、日本三大祭りのひとつである「天神祭」に、平成元年から協賛し、伝統文化の保存、継承に協力しています。

地域の安寧を祈願する同祭にあやかり、祭りの期間中、本店営業部では店舗内外に提灯や「御迎人形(レプリカ)」を飾り、役職員がゆかたやハッピーを着用してお客さまをお迎えしました。

